

2025年4月18日

各位

会 社 名 株式会社アジュバンホールディングス
 代表者名 代表取締役会長兼社長 中村 豊
 (コード：4929 東証スタンダード市場)
 問合せ先 経営管理本部副本部長 惣田 健
 (TEL 078-351-3135)

2025年3月期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2024年4月19日付で公表しました2025年3月期連結会計期間の業績予想と本日公表の実績値において差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期連結業績予想と実績値との差異について (2024年3月21日～2025年3月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2024年4月19日発表)	百万円 4,640	百万円 163	百万円 163	百万円 79	円 銭 9.99
実績値 (B)	4,098	126	135	40	5.08
増減額 (B-A)	△542	△37	△28	△39	—
増減率 (%)	△11.7	△22.8	△17.4	△49.0	—
(ご参考) 前年同期実績値 (2024年3月期)	4,438	△1	17	△99	△12.49

2. 差異の理由

売上高は、2024年10月上市のパウダー状美容液「MELECT Frevi (ミレクト フレヴィ)」によりMELECTブランドが伸長いたしましたが、既存商品の下降をリカバリーすることができず、計画を下回る結果となりました。ヘアケア分野では昨年リニューアルした頭皮ケア製品「KASUI プレミアムエッセンス」の売上が好調だったものの、既存商品の下降をリカバリーすることができず前年同期比で減少しました。EC事業の遅れが全体の売上に影響を与え、結果としてグループ全体の売上は予想を11.7%下回ることとなりました。

損益面においては、売上計画の未達の影響もあり売上高の減少に伴い変動費も減少したことから販売費一般管理費の総額は減少しましたが、棚卸資産評価損の計上等により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は予想を下回る結果となりました。

以 上